



多摩市立瓜生小学校
瓜生小だより



令和6年度第1号
令和6年4月8日

新しい出会いを

校長 池田 泰章

お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

暖かな春、新しい子供たちや教職員を迎え、たくさんの出会いと新たな気持ちでスタートいたしました。

さて、私こと、この4月1日付をもちまして、本校の第8代目の校長として着任いたしました。この多摩市永山という地に育ち、この校舎で学び、この校庭で遊び、年々巣立っていった、かつての子供たち。そして、この瓜生小で、誇りと自信をもって幾多の人材育成に専念されたであろう教職員の方々。そんな皆様の姿なき声が青空の中で大きく、大きくこだましてくるような気がいたします。

新1年生29名を迎え、全校児童187名、7学級でのスタートとなりました。本校では、「学ぶ喜びのある学校」というスローガンを掲げ、「ともに励もう、ともに伸びよう」「子供の小さな成長を認め励ます指導」を目指してまいります。教育目標「すすんで学ぶ子」「思いやりのある子」「きたえる子」を設定し、人権教育を基盤とした教育活動の充実に努めてまいります。

ともあれ、歴代の校長先生方が残された業績の数々を受け継ぎ、全教職員の仕事に対するひたむきな情熱と実践力を大切にして、より優れた「教育の創造」に向かって前進したい、そんな思いでいっぱいです。

これからも、地域の皆様や保護者の皆様の支えがあってこそその瓜生小と考えております。下記に、アメリカインディアンに伝わる古くからの教えを掲載します。瓜生小の子供たちのよさの秘密がここに隠されているようです。

批判ばかり受けて育った子は、非難ばかりします。
敵意にみちた中で育った子は、だれとでも戦います。
ひやかしを受けて育った子は、はにかみ屋になります。
ねたみを受けて育った子は、いつも悪いことをしているような気持ちになります。
心が寛大な人の中で育った子は、がまん強くなります。
はげましを受けて育った子は、自信をもちます。
ほめられる中で育った子は、いつも感謝することを知ります。
公明正大な中で育った子は、正義心をもちます。
思いやりのある中で育った子は、信仰心をもちます。
人に認めてもらえる中で育った子は、自分を大事にします。
仲間の愛の中で育った子は、世界に愛をみつけます。



「アメリカインディアンの教え 吉永宏氏訳」より

最後になりましたが、皆様方の本校に対する深いご理解と、温かいご協力をお願いいたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。